

笑顔 幸せ みんなでつくる あったかす

たかす議会だより

2023年11月6日発行



(町花「マリーゴールド」の和名)

No. 192

令和5年9月定例会号

表紙シリーズ 地域運営③
4年ぶり北斗地区盆踊り

表紙の説明は P23 をご覧ください



P4-P10 決算審査を PICK UP

P11 鷹栖中3年生が議会傍聴

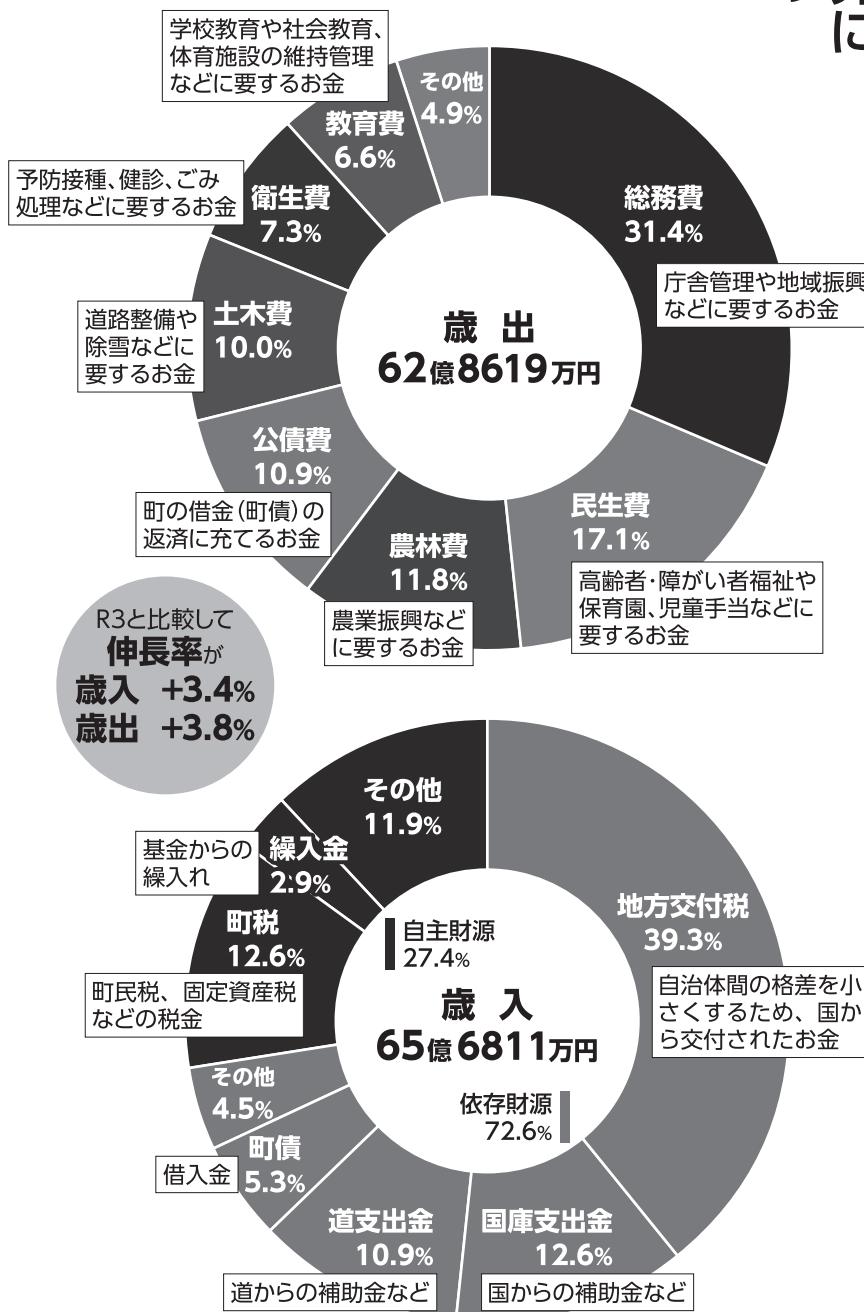
9657万円



決算審査は次の予算につながる重要なものです。令和4年度決算についてはどのようになったか、以下のとおり報告します。

決算審査は執行済額のものとして扱われがちですが、議会は皆さんの意見を聞き、町の現状を考え、決算の数値を見て、新年度予算への提言を行います。さらに、その提言が活かされたか監視する形で連環していくのです。そのため決算で事業の成果を徹底検証・評価することは重要な意味を持つています。

決算審査は次の予算につながる重要なものです



くもくじ

- 4 決算審査質疑
- 11 鷹栖中3年生が議会傍聴
- 12 町独自！
生活支援や交通支援対策
令和5年第3回定例会
- 14 3名が一般質問
青野・片山・坂根
- 18 町内の気になるところ見てきました
総務文教・経済福祉常任委員会
合同所管事務調査
- 20 追跡レポート
委員会活動報告
- 22 議会のうごき
- 23 VOICE ほか



過去の議会報「孔雀草」で関連のある記事を表しています。

くじやくそく クイズ

商品券1000円分が
抽選で3名に当たる

○に当てはまる言葉を入れてください。
答えはこの議会報「孔雀草」の中にはあります！

- [問1] 小中学生のヘルメット支給の事業費は○○○万円。
- [問2] 小中学校への○○○○、来年度の設置に向け協議中です。
- [問3] 振興公社直営の○○○○○○で原料トマトを栽培しています。

応募方法などは23ページに記載しています

ウェブでも回答できます▶



令和4年度決算 ふるさと応援寄付金

他町との比較 鷹栖町の状況は？

上川中部の令和4年度決算の状況を一覧にしました。
金額と人口のみで単純に比較できない部分はあります
が、参考にしてください。

上川中部の決算の状況 (円未満四捨五入)

町名	予算	決算		人口 (R5.8時点)
		歳入	歳出	
東神楽町	81億8000万円	95億1262万円	88億3852万円	9851人
当麻町	70億9100万円	73億9418万円	71億8951万円	6143人
比布町	37億5400万円	41億976万円	38億2506万円	3497人
愛別町	32億1900万円	35億5222万円	34億852万円	2554人
上川町	56億300万円	60億4955万円	57億7259万円	3193人
東川町	136億6800万円	160億9250万円	154億1190万円	8610人
美瑛町	103億8200万円	117億2888万円	114億7832万円	9469人
鷹栖町	58億4400万円	65億6811万円	62億8619万円	6589人

令和4年度一般会計決算
歳入は予算現額67億918万2千円に対し、調定額
65億7212万9千円、収入済額65億6811万円、予
算に対する収入割合は97・9%、収納率は99・9%で前
年度同様となりました。
歳出は支出済額62億8619万3千円、予算執行
率は93・7%です。繰越明許等により令和5年度へ
8129万4千円が繰越されており、実質的な執行率は
94・9%、不用額は3億4169万5千円となりました。
歳入歳出差引額は2億8191万7千円となり、決算
は黒字となっています。

用語解説
はこちら



令和4年度一般会計決算

監査意見



中期的には安定
不斷の努力を

実質公債費比率、経常収支比率とともに
上昇に転じ懸念されますが、将来負担比
率が正常の範囲内であることなどを総合
的に勘案すると、中期的には本町の財政
状況は安定しています。

引き続き厳しい財政環境が予想されま
す。町民の付託と信頼に応える行政サ
ービスの提供に向けて、知恵を絞り不断の
努力を重ねられることを望みます。

実質公債費比率 資金繰りの程度を表す指標です
経常収支比率 低いほど財政運営に弾力性があります



		令和4年度公営企業会計決算状況 (円未満四捨五入)			
		歳入		歳出	
		執行率		執行率	
水道事業	収益	1億9037万円	100.0%	1億6013万円	94.5%
下水道事業	資本	1788万円	100.2%	1億911万円	97.5%
水道事業	収益	2億1284万円	103.4%	1億8831万円	89.7%
下水道事業	資本	6267万円	23.3%	9801万円	36.2%

	令和4年度特別会計決算状況 (円未満四捨五入)			
	歳入	歳出		
	取扱率	執行率		
国民健康保険	7億5380万円	99.8%	7億3663万円	91.1%
後期高齢者医療	1億969万円	100.0%	1億931万円	91.5%
介護保険	9億4451万円	100.0%	8億6902万円	92.9%

* 万円未満を四捨五入しているため計算結果が合わない箇所があります

決算質疑

【図書の実績】 数値は年度末時点のものです

	R4年	R3年
蔵書数	5万 2881 冊	5万 460 冊
貸出冊数	3万 449 冊	2万 7831 冊
登録者数	2230 人	2015 人

◆移動図書システムでは新たに8名が登録されました。

読書推進計画の貸出冊数の目標値は達成されているため、計画更新時、令和6年に目標を見直します。

片山議員 移動図書システムは実績をみると中央・北成地区には行っています。要望があればその他の地区やイベントに出向くことは可能ですか。また、本をコンテナに入れ公用車で行くことに不具合はありませんか。

A 北斗地区では月に1回定期的なサロン等で図書の貸出を行いました。その他地区やイベントにも行くことは可能です。要望を聞き取りながら本を選んでいますので、公用車で支障はありません。

【ダンス授業時数】

1年生	6 時間
2年生	14 時間



3年生は創作ダンスを文化祭で披露

9月15日に一般会計ほか6会計について審議しました。59項目にわたる質問がありましたが、その一部をご紹介します。

教育

移動図書システム導入 読書活動の推進は?



たかす移動図書室、メロディホールでの催しへ

青野議員 芸術文化体験は非常に重要です。

A ちびっ子フェスティバル、芸術文化体験事業（ダンス）へ参加した生徒の反応との効果は。

令和4年度は年長児と小学校1・2年生が「劇

団風の子北海道」の公演を行いました。3年生は1・2年時の授業を活かし、自らダンスを考えることや協働意識の醸成につながっています。

芸術文化体験 生徒への効果は?

全59項目にわたり慎重審議

決算質疑



鷹栖中学校コミュニティ・スクール会議の様子

「コミュニティ・スクールは平成31年より各小中学校で導入し「地域とともにある学校」として地域との連携協力を推進しています。

コミュニティ・スクール 活動の見える化は?



北野小ではオサラッペ川にサケの稚魚を放流しています。

A 川原議員 学校運営協議
会活動補助金の執行率が毎年低く、コミュニティ・スクールの活動が見えにくいのでは。
スキーライブの講師費用やサケ学習等に取り組んでいます。

A 桑原議員 外国語教育のALT 2名体制における英語検定受験者に対する学習サポート状況は。小学生には放課後、二次試験に向けて個別の学習サポートを実施しています。

Let's keep studying together!
Let's make connections from Takasu to the world!

一緒に学び続けよう。
鷹栖町から世界へつながろう。

英語力向上

学習サポートせざるのよひに?



ソフィーさん

ジェシカさん

令和4年度 英検受験数 92件	
小学生	5 件
中学生	58 件
高校生	29 件

令和3年度英検受験数は95件でした

A 片山議員 生活習慣の調査に実態との差異があるという認識は。

そのような認識はしているのですが、生活習慣全体の傾向を把握することはできると考へています。調査をきっかけに、生活習慣について各家庭で見直してもうえればと考へています。

生活習慣アンケート
小学1年生から中学3年生までを対象としています。1週間を通じて、生活習慣アンケート調査を実施しました。今年度についても下校後の生活習慣の実態に着目して調査を行いました。就寝時刻・家庭学習時間・ネット時間などが調査項目です。



生活習慣調査 実態と差異は?

子育て



保育園ＩＣＴ環境整備 活用の状況は？

片山議員 多くのサービスの中で、どれが多くの利用されていますか。

A 産後のお母さんの身体のケアということで整体が多い状況です。利用者や新たに利用する方の声を聞き、年度ごとに見直しをしています。

鷹栖町では出産前後の妊産婦さんにに対するサービスの利用に対し助成（上限1万円）を行っています。家事・育児支援や母乳育児相談、産前産後整体など多岐にわたるサービスが対象です。

産前産後サポート費用助成

多く利用されているのは？

多くのサービスで使用しています。

A ノートパソコンは職員室で、スマートフォンは各教室で使用しています。また、玄関前にタブレットを置き、登園・降園の際にタッチ入力してもらっています。

青野議員 保育園のビリで使用していますか。

A ノートパソコンは職員室で、スマートフォンは各教室で使用しています。また、玄関前にタブレットを置き、登園・降園の際にタッチ入力してもらっています。



1歳未満の乳児に記念品を贈る「親と子 心のかけはしプロジェクト」は10年目を迎えました
令和5年度からは町内在住の木工作家家具職人金丸虎次朗さん（写真後方左）が記念品を制作しています

青野議員 保育園のビリで使用していますか。

A ノートパソコンやスマートフォンを整備しました。登園・降園の管理やお休みなど保護者との連絡などに活用しています。

ＩＣＴとは通信技術を活用したコミュニケーションを指します。令和4年度は保育園にノートパソコンやスマートフォンを整備しました。登園・降園の管理やお休みなど保護者との連絡などに活用しています。

川原議員 一時預かり保育の申請と受け入れの状況は。受け入れできないのは保育士不足が原因ですか。

A 令和4年度の申請は60日間で、受け入れできたのは34日間です。

保育士の状況により受け入れできない場合があることを説明した上で、希望日をすべて書いてもらっていますので、一概に保育士不足が原因と判断することはできません。

鷹栖保育園では町内の1歳以上の在園していない就学前児童を対象に有料の一時預かり保育サービスを行っています。保護者が病気になった、急な用事、育児疲れの軽減などにご利用できます。

一時預かり保育サービス

鷹栖保育園では町内の1歳以上の在園していない就学前児童を対象に有料の一時預かり保育サービスを行っています。保護者が病気になった、急な用事、育児疲れの軽減などにご利用できます。



行財政改革

行財政改革推進委員会

審議会の内容とその成果は？

行財政改革推進委員会

行財政改革プランの進行管理および課題の整理・分析に必要な調査審議を行います。学識経験者、町政に対する有識者、公募町民の6名の委員で構成されます。

A 青野議員 行財政改革推進委員会では、どのような意見が出ていますか。

町全体の事業を見ていただき、見直しが必要な事業について担当課長のヒアリングを行い、民間の目線で精査しています。働き方改革についても、時間外の関係など民間での動きもお聞きしています。今後も事業の必要性を認めながら、次の時代に向けた財源確保の観点から意見をいただいていきます。



令和4年9月に飯盛義徳研究室の皆さんが出発を行いました班に分かれフィールドワークを行い、最終日にはそれぞれが提言を発表しました

まちづくり

慶應義塾大生の実践活動

1年目の手応えは？

片山議員 令和4年度からはじまった慶應義塾大学飯盛義徳研究室との連携協定は、3年間の事業です。

A 最初の1年を終えての感触は。

解決推進事業 域学連携による地域課題
慶應義塾大学SFC研究所（飯盛義徳研究室）の「域学連携プロジェクト」を活用、大学生の実践活動を通じて多様な住民活動や交流を創造することで、市街地コミュニティを起点とした地域の活性化を図ります。令和4年から令和6年の3年間の事業です。

A 1年目は大学生のみなさんに鷹栖町を知つてもらうためのフィールドワークを行い、ふらっとの利活用について提言をいただきました。

新型コロナの影響で町民との対面での話がなかなか出来ませんでしたが、現在は地域イベントにも積極的に参加し、非常に好感触な交流が出来ています。

ふるさと納税

その後の対応は？

ふるさと納税額と件数の推移

R1	1億 1329万円	6827件
R2	1億 1609万円	6415件
R3	1億 469万円	4781件
R4	9657万円	4435件

青野議員 ふるさと納税者とのつながりを維持するためどのように取り組んでいますか。また、リピーターへの対応は。

A 収録品と一緒にお礼状と鷹栖町ふるさとサポート登録申込書を同封し、登録者には鷹栖町ふるさと通信を送付してつながりを継続しています。

また、ふるさと納税2回以上の方には、谷町長から季節に合わせた手紙を差し上げています。毎月50通以上送っています。

ごみ



専用分別袋は
住民センターなどで
配布中です



ピンクのごみ袋を大から小に変えても良いくらい、燃えるごみの量が減りました。専用分別袋は大きくて使いやすく、まとめて出せるので、これからもこの袋を使って分別をしっかりしていこうと思います。

齊藤 優子さん（北野地区）

片山議員 分別袋導入の実績は、混入が減るなどの効果は出ていますか。

令和4年度、燃やせるごみの中に紙マークがついた紙製容器包装が多く混入していることの対策として専用の分別袋を導入しました。

A 39万円で7400枚購入し、そのうち1700枚が使用され回収している状況です。

組成調査での混入率の減少は小さいですが、燃やせるごみ自体が減っており、紙製容器包装の排出は増えているなどの効果が確認されています。

紙製容器包装の分別袋導入 実績と効果は？

公共下水道

下水道有収率の変化 要因と対策は？



公設ますには宅内からの排水が合流します
管内にカメラを通じ調査をしています

A 下水道有収率は令和2年度から73・1%、82・2%、78・3%と推移しています。この要因との対応策は。

雨水流入が大きな要因と考えます。

有収率向上のため、毎年公設ます約100基の調査を行い、修繕しています。令和4年度から5年度にかけては北野東町内会の調査を実施しています。

有収率とは
処理した汚水のうち、使用料徴収の対象となる有収水の割合のことです。有収率が高いほど、使用料徴収の対象とすることができない不明水が少なく効果的であるということになります。

内部留保資金とは
減価償却費など、実際にお金の支出がない費用計上による生じた資金。

施設設備の費用や、これまでに行つた施設修繕のために借り入れた借金の元金返済の財源として使われます。

川原議員 令和4年度の下水道料金改定により、使用料収入はどのくらい増えましたか。また、内部留保資金の実績は。

経営の安定化に向け前進していると考えることはできますか。

A 約650万円増額になりました。内部留保資金は4500万円です。

耐用年数を超える施設が発生していくので、今後も経営の安定を考えながら進めていかなければなりません」と考えています。

料金改定 使用料収入増に？

研修生に地域おこし協力隊 待遇面での格差?



あつせんファーム第5期生は地域おこし協力隊員です

A

令和3年6月定例会で
片山議員は協力隊制度
を研修生に適用できな
いか一般質問しました

183号
12頁

制度導入前の研修生
との待遇面での格差ははつ
きりとあり、その穴を埋め
ることはできません。

しかし、全国的に農業研
修生は人手不足で、待遇面
をしっかりと整える必要が
あると考えています。

地域おこし協力隊制度を適
用することで技術習得や経
済面で有利になる一方、他
の研修生と待遇面で格差が
生じることが懸念されてい
ました。そのような事態は
ありましたか。

商工業

物価高騰対策の事業者支援 活用が少ない理由は?

林川議員

原油価格や物

価の高騰を受けて事業者へ
の支援を行いましたが、予
算額に比べ決算額が少ない
状況です。当初の見込みが
たと考へています。

A 200件の利用を見
込みましたが、実績は81件
でした。影響はあるが申請
するほどではなかった、ま
たは、手続きが面倒だった
という声を聞いています。

農業委員会での土地管理 売買への移行の状況は?

農地の売買や賃貸の申出が
ある場合には、農業委員会
があつせんを行います。

青野議員

農業委員会で

あつせん申出による所有
権移転が不成立の土地の管
理は出来ていますか。
また、国の農業政策が変
わる中、所有権移転への影
響はありませんでしたか。

A 令和4年度の農業委
員会へのあつせん申出は44
件で、18件が不成立でした。
このうち16件については
ある程度、将来設計ができ
ています。残り2件は他の
方法に切り替え、取り消し
になりました。

今後も関係機関・団体と
連携し、耕作放棄地につな
がらないよう活動してい
きます。

ゼロカーボン

鷹栖町は2050年までに「酸化炭素の排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言しています（令和4年6月26日）

広報のデジタルブック化

町民の方の反応は？

片山議員

ゼロカーボンの視点から広報紙のデジタルブック化をはじめましたが、閲覧数などの状況は、またペーパーレス化に向けての取り組み状況と町民の方の反応は。

A

デジタルブック化により閲覧数は増加しました。ゼロカーボンの視点から広報に折り込むチラシを削減。「かわら版」として情報をまとめました。

従前からのPDFの閲覧数が月200件ほどに対し、ホームページやLINEを通じたデジタルブックの閲覧数は400件ほどあります。

（令和5年5月～8月）

たくさんのチラシがあつても読まなかつたのでよかつたという声もある一方、チラシの形で情報を発信したかったという声もあります。

防災



B&G助成で防災力強化

資格取得後の活用は？

林川議員

防災機器として導入した小型バックホーを活用できるよう、消防団員や職員に資格取得の研修を行いました。

資格取得して終わりではなく、パレットビルズの整備などに活用しては。

鷹栖町では大雨の際洪水が心配されます。各地区に小型バックホーを運転できる人がいることが地区的災害対応には大切だと感じました。

消防団第5分団
加藤瑛瑠さん

町民の声



鷹栖町では80歳以上の方、または70歳～79歳で運転免許を自主返納した方に対し交通費の助成を行っています。

●バスカードまたはタクシー券1万円分

令和4年度は対象者841人 交付者535人

福祉

高齢者交通費助成見直しは？

川原議員

行政内部でも年齢や所得など条件の見直しを検討しています。町民からは1万円では足りないと事業の拡充を求める声もあり、今後も慎重に協議します。

54名
来場

鷹栖中3年生が議会傍聴

議会のことを知つてもらうため、事前に傍聴ガイドブックを渡し、役立ててもらいました。傍聴中は鷹栖高校OBの議員が中学生を意識し、鷹栖高校への支援に関する質問をしました。今後も学校と連携した取り組みを進めていきます。

定例会3回目の決算審査の様子を鷹栖中学校3年生が傍聴してくれました。ふるさと共育の一環で、クラスごとに事前指導を受けたあと30分ほど傍聴し、教室に戻り振り返りをしたそうです。



地域生活支援事業の内容に興味がありました。

議会の活動を見て、議員の方、一人ひとりが町をより良くするための考えを持ち、信念に基づいた議論ができる議会になるといいと思いました。

小出 一心さん

教育用備品の整備は何に使っているのか気になりました。猛暑で体調を崩した人もいるので対策してほしいです。

小さい子供たちの意見も積極的に取り入れる議会であってほしいです。

平出 陽南さん

議会は鷹栖町がよりよくなるための仕事をしているところだと考えています。多くの町民の意見を反映してほしいです。

教育に対して税金がどれくらい使われたか注目しました。

蓬田 航平さん

子供に対してとても多くの事業があり、同じくらい高齢者や障がい者に対する事業もあることがわかりました。子供たちと数日間過ごして子供目線を体験してほしいと思いました。

松田 芽吹さん



町独自!

生活支援や交通安全対策

補正

小中学生に 自転車用ヘルメット支給

自転車乗用時のヘルメット着用が全年齢で努力義務

になりましたが、着用率は低い現状です。

着用の定着に向け、令和6年度に自転車で町立学校に通学することが見込まれる児童生徒にヘルメットを支給します（配布は令和6年3月を予定）。

デザインや定着の方法を中学校生徒会と協議し決めます。すでにヘルメットを購入されている方には助成金を交付します。

事業費 156万円

町民の声

値段を調べたところ、数千円でした。助成はとてもうれしいです。

進藤 紗江さん
写真はお子さん



補正 一般会計増額補正4952万円

補正額が大きい事業は次の3つです

生活支援米支給事業1753万円
福祉灯油等助成事業1278万円
畠地化促進事業 550万円

(万円未満四捨五入)

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計	4852万円	60億7277万円	61億2229万円
総務費	432万円	自転車用のヘルメット購入費追加ほか	
民生費	1566万円	福祉灯油等助成事業費の追加ほか	
衛生費	17万円	新型コロナワイルスワクチン接種体制確保事業費の追加ほか	
農林費	2608万円	生活支援米支給事業費の追加ほか	
商工費	50万円	中小企業等活動促進事業補助金追加	
教育費	279万円	総合型地域スポーツクラブ運営事業費の追加ほか	
介護保険	3036万円	9億2983万円	9億6019万円

令和5年第3回定例会は9月13日（水）～15日（金）の3日間の予定でしたが、14日を休会とし2日間の開催となりました。
1日目は3名の一般質問。その後、報告が5件、議案審議4件を行い、原案通り可決しました。
2日目は休会。3日目は鷹栖中学校3年生54名が傍聴する中、令和4年度決算の質疑を行い、決算7件を認定後、同意1件、意見書2件、議員提出案件1件があり原案通り可決しました。



議案一覧は
こちらから

定例会のあらまし

定例会

意見書 第4号
国土強靭化に資する社会資本整備に関する意見書

提出 桑原 芳文
賛成 舟根 輝好

意見書 第3号
内閣総理大臣、衆参両議長などに提出
ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業木材産業の施策の充実・強化を求める意見書

提出 林川 伸一
賛成 川原 允

意見書
関係機関へ提出
内閣総理大臣、衆参両議長などに提出



町独自
全町民へ生活支援米



意見書全文はこちらでお読みいただけます。

物価高騰に対する支援として1人当たり5キロの鷹栖町産米を支給します。世帯主宛に世帯人数分の引換券が送付され、事業所で券を使用してお米を受け取ることができます。引換期限は令和6年2月29日です。

事業費 1753万円

条例 鷹栖町職員の派遣等に関する条例

意 教育委員に再任
同 尾上 麻美さん

賛成
青野 敏

職員の不利益にならないことを前提に賛成します
平成12年の法改正時に条例を作つておくべきだったと考えます。法律の適用などにより、職員の不利益にならないことを前提に賛成します。

生涯現役地域づくり環境整備事業の実施主体である鷹栖町社会福祉協議会へ町職員を派遣するため条例を制定しました。
青野議員 今まで農水省や鷹栖町農業振興公社に派遣しています。今回、条例を制定する経緯は。
答弁 今まで研修として派遣先の団体と契約していました。今回は人的支援を含めて制定したいと考えています。

反対
林川 伸二

公益的法人も民間も取り扱いを同じにすべき
派遣された職員に不利益になることは当然しないと重々分かっています。しかし、行政が派遣する以上、公益的法人も民間も、条例上での取り扱いは同じようにするべきです。

可決 反対1名
林川

林川議員 派遣期間中に万が一があった場合や復職した時の経験年数など、公務員と民間では条件が違います。対応は。
答弁 丁寧に説明をし、本人の理解を得た上で進めなければならぬと考えていました。不利益にならないよう十分に注意しながら進めます。

（任期 令和5年10月1日～令和9年9月30日）
教育委員会は地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツなどに関する業務を担当する機関です。
教育委員の選任に同意しました。

尾上 麻美さん
学校行事や地域活動にも積極的に参加されています。令和元年10月1日より就任。2期目となります。



3名の議員が町政を問う!



一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質することで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。



こちらから質問内容を紹介した動画をご覧いただけます

一般質問

質問議員	質問内容	頁
青野 敏 まちづくり	市街化調整区域の見直しは	15
片山 兵衛 教育 子育て	小中学校にエアコン整備を	16
坂根 玲子 医療	持続可能な地域医療体制は	17

議会活性化委員会では今回も一般質問の勉強会を開催しました。4名が参加し意見交換を行いました。また、傍聴ガイドブックのリニューアル作業を行い、9月定例会開催に合わせ改訂版を発行しました。現状に合わせて内容を修正したほか、新たに議員の紹介ページを作りました。アンケートで答弁する側も紹介してほしいという声があつたため、行政側の写真と名前付きの座席表も作り、傍聴席に掲示しました。

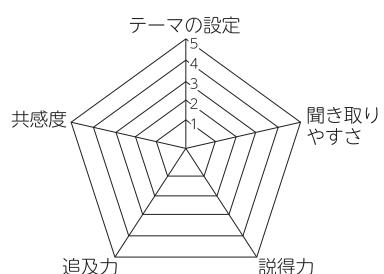


傍聴ガイドブックには一般質問の見どころやよくない質問の例も掲載しています。傍聴の際に参考にしてください。

傍聴ガイドブックお手元に

議会活性化委員会

一般質問通信簿



一般質問の通信簿の回収が少なく、今回は平均点の掲載はありません。

町民の声

一般質問の答弁が「検討します」「協議します」で終わることが多い。いつまでに検討するのか?そしてその結果はいつわかるのか?語ろう会より

市街化調整区域の見直しは

町長 メリット・デメリット丁寧に研究する

■市街化調整区域とは

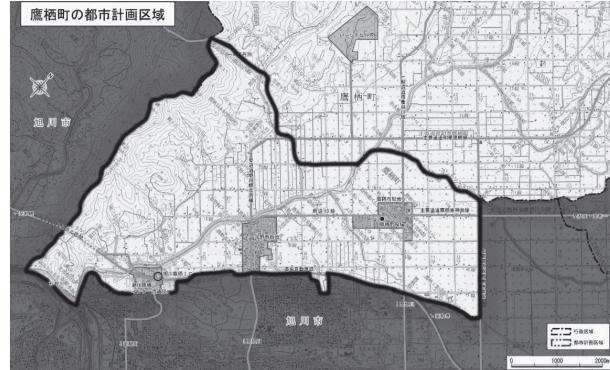
土地の乱開発などを抑制するため、市街化できない区域を設けています

■農村滞在型余暇活動機能整備計画

グリーン・ツーリズム関連事業を推進するための市町村計画

町長 市街化調整区域内の離農跡地及び家屋取得後の利用等には規制があり、流動化には大変厳しい状況です。定住人口を増やす観点において市街化調整区域の必要性は。

少子高齢化が加速的に進むことが推測される中、移住定住施策も転換期であると考えています。



黒枠が市街化調整区域の範囲です。

質問 設定から53年が経過し、市街化調整区域内の町民にとってデメリットしか無いと考えます。

この線引きがこの先も鷹栖町として必要だと考えますか。

町長 本町は旭川圏都市計画協議会へ共同参画しています。

都市計画区域を旭川市・東神楽町・鷹栖町と広域で定め、国が決定しており、町単独で線引きを外すには大きな課題があります。

法律の改正により、空き家活用の許認可を円滑化することを目的に市街化調整区域内の空き家の用途変更についても緩和する事項があるようです。

線引きを外さなくても空き家等の流動化、利活用などを運用規程で出来ないか研究します。

市街化調整区域の在り方についてはメリットとデメリットを丁寧に研究し、空き家の流動化による定住人口の増加、環境整備の促進に努めます。

自然環境と農家住宅を生かした民泊施設などの整備やグリーンツーリズムを通じた、農業と観光の連携が今後のまちづくりには必要では。

農村コミュニティの再生と活性化

町内事業者や関係機関の動向を注視しながら取り組みます。

質問

市町村計画として農村滞在型余暇活動機能整備計画を策定することで、今まで許可されなかつた関連施設の建築を可能としている町があります。



あおの
青野敏議員

質問 市町村計画として農村滞在型余暇活動機能整備計画を策定することで、今まで許可されなかつた関連施設の建築を可能としている町があります。

将来に向けたまちづくりについてのビジョンは第8次総合振興計画でしっかりとしたものを作成していきます。

町長 本町も取り組んでは。

鷹栖町ならではの豊かな自然環境や地域コミュニティを求めて、年間約200人程度の転入者がおり、グリーンツーリズムを通じた農業体験などを目的に来町される方もいます。

農業ビジョンにおいてグリーンツーリズムの方向性を示し、実施に向けて邁進しています。

農村コミュニティの再生と活性化は町の重要な事項です。情報を的確に収集し、



小中学校にエアコン整備を

教育長 来年度の設置に向け協議を進めている



中学生からも対策をのぞむ声が多く聞こえてきました

1年前の質
問はこうじ
188号
16頁

署 かつたですね。かつて北海道ではお盆を過ぎれば秋だったものです。が、夏休みが終わっても連日30度を超す暑さが続きました。

教育長 答弁でした。
しかし、すでにエアコンは必需品と言える状況ではないでしょうか。

質問 気候変動を鑑み、夏休み期間も検討し直す必要があるのです。

エアコン整備は物理的な条件などから、なかなか思うようにならないことも考えられます。短縮授業やオンライン授業などの猛暑対策についても並行して検討する考えは。

質問 学童保育の現場では夏休みもありません。エアコン整備に対する助成などの考えは。

町長 子供たちのため、猛暑を安全に過ごす環境を整備することは大切と考えています。

質問 周知を行っています。

町長 対象となる方への周知を行っています。

保育士不足で苦労している状況ですが、町民サービスが低下しないよう、臨時の保育士を採用して体制を充実していきたいと考えています。



地球温暖化から沸騰化の時代、人命対策は早期実行へ（桑原）

エアコン整備は

質問 鷹栖保育園で行ってる病後児保育はあまり周知されていないのでは。また、幼児の一時預かりサービスは保育士の体制により受け入れできない場合も少なくありません。

質問 幼児の一時預かりなどの改善を



持続可能な地域医療体制は

町長 将来を見据えた医療体制を構築する

町長 将来を見据えた医療体制を構築することが重要だと考えています。

医大病院・近郊の医療機関と関係性を築き、持続可能な地域医療体制の検討が必要では。

ホームドクターで、一般的な診療から看取りまで行い負担がかかっています。さらに在宅医療の推進に必要です。

浅井医院は地域のホームドクターで、一般的な診療から看取りまで行い負担がかかっています。さらに在宅医療の推進により負担増が危惧されています。



鷹栖高校2年生が年間を通じ介護の知識・技術を学んでいます

旭川市など近隣における病院との連携体制などを含め、浅井先生と定期的に協議しながら最善を尽くしたいと思っています。

地域包括ケアシステムの充実は

公営住宅については20戸を想定しており、高齢者が除雪に苦労しないよう配慮し、暮らしやすい住宅の建設を進めます。

介護人材の確保を

質問 第8次総合振興計画では地域包括ケアシステムの充実を図るとしていますが、どのように進めていきますか。

また、空き家が増えていきます。シェアする形もあると思いますが、どう考えますか。

今後計画する公営住宅を高齢者向け住宅にしてはどうですか。

質問 鷹栖で介護職をしたくなるようなプランはあると思いますが、どう考えますか。

介護等のサービス体制の整備には資質の高い人材を継続的に確保していくことが重要です。町では鷹栖高校で「介護職員初任者研修」を実施しており、これまで125名の受講者がいます。

今後も関係機関との情報共有や広域連携も視野に入れて、良質で安定した介護サービスが提供できるよう努めます。

介護福祉士を目指す外国人留学生に奨励金給付の補助をしています。加えて、奨学金返済がある福祉系事業所の職員に対しても3年間の助成、新たに町内で雇用される職員に對し、町内賃貸住宅の家賃を助成しています。



さかね れいこ 坂根 玲子 議員



浅井先生は多くの町民がお世話になり、いなくてはならない人です。(斎藤)

町内の
気になる
ところ

見てきました

総務文教・経渜福祉常任委員会合同所管事務調査

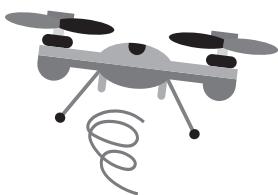
7/12

両常任委員会合同で町内所管事務調査を行いました。各担当課職員の説明を受けながら現地を確認しました。主なものをご紹介します。



YouTube では所管事務調査の
様子を動画でご覧いただけます

主な配備機材は防災倉庫、小型バックホー、救助艇（ゴムボート）、ドローン、発電機、スマートビル他と12項目にわたり、研修費を含めた令和4年度の事業費は2293万円でした。



防災拠点には、災害発生時に迅速かつ効果的な支援を行うための重機や防災機材が整備されています。

防災倉庫

整備財源はB&G防災拠点整備事業によるもので、機材配備支援のほか、重機や機材などを活用した人材育成を推進する研修支援も対象内容です。

当日はドローンのデモンストレーションが行われました。上空150メートルまで一瞬で上昇し、鮮明なカメラ映像で確認できる性能の高さに一同驚愕しました。災害発生時の状況把握や人が立ち入りできない場所の確認や捜索に利用可能です。（阿巳）



令和3年から2年かけて鹿毛隊員が内装を中心に行ってきました。手作りの温かみのあるカフェスペースでの朗読の会やコミュニティ活動など、活用が始まっています。

使用の申請受付や鍵などの管理は町が行っていますが、今後、管理の在り方を地域と検討していく予定です。

今年度からは各地区に集落支援員が配置されています。北成地区的担当は東京から移住された不破さんです。声優やイラストレーターとしても活躍しています。

行事の運営に奔走するなど、すでに地域に溶け込んでいる様子でした。（川原）

北成旧教員住宅DIY





郷土資料館

昭和53年に開館ということです、私と同い年の郷土資料館。

令和4年度から、ストーリーを感じることができるようレイアウト変更が進められています。以前に比べ、すつきりした印象です。

館内に復元された馬の装蹄所と所蔵品の馬具に注目されることはきつかけに、7月には馬具を活用した馬耕体験が行われました。

そのほかにも町の歴史に興味を持つてもらうさまざまな取り組みが進められています。12月17日には町の歴史をテーマにした演劇も上演予定です。（片山）

振興公社直営トマトハウス

冬場の野菜摂取不足解消のため、主婦の皆さんのが作ったのが始まりの「オオカミの桃」。年々、原料トマトの生産者・面積が減少している状況の中、12棟のビニールハウスで土壤改良、機械導入による人員の負担軽減、新品種の選定などを課題に栽培しています。

特に品種については病気への耐性と美味しさ、色味の追求のため最も重要な課題としているとのお話を伺いました。原料トマトの生産者の意欲向上、所得向上、さらには町の活性化のため期待しています。（安達）



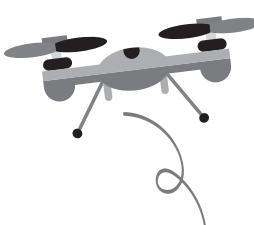
農産加工センター四季の里

トマトジュースを作る第一加工室の空調設備工事は7月中旬に終了。暑い時期に釜を使って煮込む厳しい環境でしたが、今年からは作業しやすくなりました。

各加工室の手洗い所は衛生面を考え、手を触れずに手洗いができるようになりました。石鹼、アルコールも装備されています。また、3台ある殺菌庫のうち1台を入れ替えました。残り2台についても計画的に進める予定のことです。

食中毒発生時期でも安全に製品化できる施設として多くの利用が期待されます。

（坂根）



高規格救急車

令和5年3月に導入された高規格救急自動車は、患者を含め最大7人が乗車できます。

救急救命士や救急隊員の行う処置が十分にできるよう、従来の救急車に比べて活動しやすい車内空間と必要な救急資器材を有しています。

心電図、脈拍、血中酸素飽和度などの患者観察装置も搭載されています。メインストレッチャーは高さ調整が可能で、患者に走行時の振動を与えないよう、緩衝緩和装置のついた防振架台を装備しています。これから町民の命を守る頼もしい車両です。（桑原）

スポットビジョン
スクリーナーは
このように使い
ます。



議員が行う一般質問が、町政にどう反映されているのか追跡します。
これまで別紙で配布していましたが、今期から議会報「孔雀草」に連載します。

どうなつた？ あの質問

一般質問のその後を追跡！



今回、追跡するのは
令和4年6月 日下議員の質問

3歳児健診における 弱視の早期発見を

町長

健診時に視力検査を行う

質問

3歳児健診で視覚異常を早期に発見し、早期治療につなげる事が重要です。屈折検査の状況と保護者や保育園関係者への周知方法は。

また、屈折検査を実施するための機器を導入する考えは。

187号
14頁

答弁

過去5年間の視力検査において、再検査実施者は12名、精密検査受診票の発行者は1名でした。

屈折検査は実施していませんが、児童・大人への活用も見据えて研究し検討します。

いき 屈折検査機器を 導入し活用

①令和5年5月にスポットビジョンスクリーナーを導入し、6月より屈折検査に活用しています。

②令和5年度に限り3歳児以上の就学前児童全員に対して屈折検査を実施します。
次年度以降は3歳児健診時に合わせて屈折検査を行います。

委員会
レポート

各常任委員会では、所管する事務事業についてマップを設け、町が抱える諸課題の解決につながる方策を見出すため、調査・研究をしています。

広報

学び深める 視察・意見交換で

近年、傍聴案内チラシ作成の経緯や議員が手作りしている議会報『孔雀草』の制作体制について視察が増加しています。
他議会との意見交換は学びも多く、大学機関と連携した広聴活動の取り組みや議会のオンライン配信について取り組みをお聞きすることもありました。

大空町 議会報はどこまで議員が作成をしていますか。

鷹栖町 議会報のレイアウト、文章作成、データ化まですべて議員が行います。事務局は担当課への確認などサポートを行っています。

【最近の視察受け入れ状況】

8月16日 大空町議会
10月3日 登別市議会
10月4日 宮崎県都城市議会
10月5日 目黒区議会



大空町視察の様子

文総務

「ごみ問題」 継続調査の方針を決定

委員会テーマ

ごみ問題

持続可能な循環社会を目指して

今後、予定している取り組み

- ・環境審議会との懇談会
- ・ごみ処理場での分別体験
- ・担当課との協議
- ・町民の方のご意見を聞く場を設ける

皆さまからのアイデア・ご意見もお待ち
しています。事務局までご連絡ください。

改選後、令和5年度の活動テーマを協議。「ごみ問題」について、昨年度に続き調査していくことに決定しました。
10月中にごみ処理場での分別体験、環境審議会との懇談会を行うよう調整しています。環境基本計画なども確認しながら、町民の方のご意見を聞く企画にも取り組んでいく予定です。



また7月の所管事務調査をきっかけに、北成旧教員住宅のローヤ担当した地域おこし協力隊（9月で任期満了）の鹿毛さんと懇談。さまざまなお話を聞くことができました。地域運営や協力隊についての調査研究も進めていきます。

委員の紹介動画です



委員会テーマ

テーマⅠ 健康福祉

2040年超高齢化社会への対策

- ・住み慣れた地域で暮らすため、交通手段を課題として取り組みます。
- ・持続可能な地域医療体制について取り組みます。

テーマⅡ 建設水道

安定した除雪体制を鷹栖町の魅力へ

- ・降雪量に影響を受ける除雪体制について問題点を把握するため調査を行います。

その他

- ・行財政改革の推進へ注視
- ・農業振興を目指した新規作物の検討

活動テーマについて、8月の委員会で6名いる委員を3名1組とし2班に分かれ、取り組む課題テーマを検討しました。その後、9月の委員会で各班のプレゼンを行い、全会一致で優先テーマを設定しました。



川原議員 舟根議員 佐竹議員

林川副委員長 桑原委員長 坂根議員

経福

活動テーマの検討 委員会始動

所管の担当者ヒアリング・町民への広聴活動・先進地視察研修を関係機関と連携し、実施していきます。



川原副委員長が淹れる
おいしいコーヒーも
楽しめます♪



**CAFE OPEN
17:30-**

鷹栖地区住民センター ふらっと 会議室1

**次回開催 11月15日(水) 18:00
スタート**

議員研修 REPORT		議員研修 REPORT		議員研修 REPORT		議員研修 REPORT	
主な研修状況		■ 演題	■ 日程	■ 演題	■ 日程	■ 演題	■ 日程
8/17 全道議会報研修会		山崎史郎内閣官房参与	8月30日	少子高齢化と 社会保障のこれから		鷹栖町メロディホー ルで国際交流公演会が 開催されました。ミニ コンサートも開催さ れ、約450名の方が 参加されました。	
8/30 国際交流公演会 山崎史郎氏講演会						少子化と人口減少の問 題を本当に真剣に考えな くてはならないと痛感し た講演だった。	
8/30～9/1 広報広聴技術研究会						地方の女性たちは、首 都圏に出て戻って來な い。多くの理由は「自分 たちの能力を認めてくれ る会社がない」とのこと。 晩婚化から非婚化へ、ま た結婚しても子供を持た ない、1人しか産まない 女性が増えていることが 少子化の要因である。	
10/11・12 上川・留萌管内女性 議員研修会		仕事と子育てが両立で きる社会、父親の育児参 加がもつともっとできる 社会づくりが急務である と語っていた。					
10/19 上川管内町村議会議 員研修会		柔軟に考え方を変えるこ とが今の日本に求められ ているのだ。					

少子化と人口減少の危機感切実に



齊藤 哲子議員



議会のうごき

2023年 2023年
7月22日 ▶ 10月19日

会議の開催状況

臨時会	0回
議員協議会	3回
議会運営委員会	1回
各常任委員会	9回

Twitterで
活動報告を
行っています



【欠席状況】

林川	研修会 (10/19)
桑原	広報広聴 (9/19・9/20)
斎藤	定例会 (9/15)
佐竹	広報広聴 (9/20)
舟根	広報広聴 (9/20)

総務文教常任委員会→総務文教のように略しています

議会報を読んで語りうる会 初開催

8月9日に広報広聴活動の新しい取り組み「議会報を読んで語りうる会」を開催しました。

議会報を見ながら幅広い話題を語り合うという趣旨で、気分をほぐしてもらうため、トランプや棒倒しなどのゲームも行いました。

13名が参加し、話しが盛り上がりました。今後も議会報発行に合わせ開催していくます。どなたもぜひご参加ください。

議会報を見ながら幅広い話題を語り合うという趣旨で、気分をほぐしてもらうため、トランプや棒倒しなどのゲームも行いました。

13名が参加し、話しが盛り上がり

ました。今後も議会報発行に合わせ開催していくます。どなたもぜひご参加ください。

焼きそばや焼き鳥の出店もあり、子供たちには無料でふるまわれました。焼きそばや焼き鳥の出店もあり、子供たちには無料でふるまわれました。

今回の表紙

コロナ禍の影響で、中止していた北斗地区盆踊りが8月14日（月）4年ぶりに開催されました。

地域がぎわつた夏の一日
コロナ禍の影響で、中止していた北斗地区盆踊りが8月14日（月）4年ぶりに開催されました。当時は天候に恵まれ、地区内外より240名の方々が集い、地域にぎわいが戻った日となりました。子供の参加者も70名にのぼり、くじ引きや、かき氷といった縁日を楽しみました。



用意していた景品が足りなくなるのではないかと心配になるくらいのにぎわいでした（阿戸）

12月定例会は

12月9日(土)～12日(火)

10日㈰は休会です

- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。
- 役場口ビーとはぴねすで中継を予定しています。
- 日程は変更になる場合があります。

土曜議会に注目

ぜひ傍聴にお越しください。

12月の定例会でも引き続き一般質問で通信簿をつけていただく取り組みを行う予定です。多くの方の傍聴をお待ちしています。

《クイズ応募方法》2ページのクイズの答え・住所・氏名・年齢を記載し、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。①よかつた記事 ②こうしたらもっとよくなるというアドバイスもいただければ幸いです。

《あて先》「議会事務局宛」住所などは裏表紙に記載

《しめきり》令和5年11月30日（木）消印有効

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

VOICE

議会傍聴者をはじめとする皆さまの声をご紹介します。

若い世代に議会報を見ている人はほとんどいないのではないか。目次を表紙にしたほうが良いのではないか？ わざわざページをめくらない。

今号より表紙に目次の一部を掲載しました。今後もページをめくりたくなる紙面づくりや町民がどのくらい議会報を読まれているか調査します。

委員会の活動報告などを聞ける機会も設けてほしい。

今号より委員会レポートというページを作成しました。今後も活動の見える化を進めています。
192号P20・21をご覧ください。

一般質問の答弁が「検討します」「協議します」だった場合、同じテーマで再度一般質問をしてほしい。

追跡レポートでの調査や委員会で研究テーマとして取り組む場合もあります。他の議員が質問することもあります。

今回もさまざまご意見をお寄せいただき、ありがとうございました！

今後も多くのご意見をお待ちしています。



わ
た
し
え
ー

鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを
自由に書いてもらうコーナーです。

出会いと時間を大切に
僧侶の縁に就きました

時間は有限

私は、鷹栖町出身で現在は実家のお寺で僧侶として生活を送っています。

また、ずっとやりたかった音楽活動も今年から札幌を活動拠点に始めました。音楽活動を始める際に、最初は不安を拭えずにいましたが、家族や周りの友人に支えられながら充実した日々を送ることができます。

コロナ禍の生活の中で、なかなか友人に会えなくなってしまったり、大切な人が亡くなってしまったり悲しいことがずっと続いてきました。しかし、その反面コロナ禍の生活で気づかされたこともあります。

「時間は有限」ということです。

当たり前のようではありますが、ついつい私たちはそのことを忘れてしまいます。

「時間は有限」です。人は一人では生きられません。一人で生きているつもりでも気付かぬうちに誰かに支えられながら生きています。

私は、これからも沢山の出会い、今過ごしている時間を大切に過ごしていきたいと思います。



佐々木 泰雅さん（13区町内会）



洋楽にはない日本人の琴線に触れる邦楽ロックは最高です！！！



7月から
農業委員に就任

安田 周司さん（1区町内会）



農業は奥が深いな～

子供たちの将来に夢を！

鷹栖町に移住、就農して早くも17年が経ちました。何もわからない自分でしたが、鷹栖町役場をはじめ周囲の方々や仲間達に助けていただきながら、何とかここまで農業を続けることが出来ました。

また、本年7月農業委員に初めて選任され、少しは地域の皆様に認められたかと思いながらも、その責任の大きさを痛感しております。

農業委員の中心的実務は農地売買のあっせん及び農地等の利用関係の調整をはじめ、農業全般にわたる問題解決であると認識しています。現在は、農業者人口が減り各経営体の耕作面積が増える中、農地の集約・集積化は将来の本町農業においても重要であると考えます。

さて、今年も出来秋の収穫期をむかえ大きな期待を持ってのぞみました。予想よりも高タンパク値となってしまい、次年度に向けた研究が必要であると考えています。近年の国による農業政策の大転換により、現在の農業情勢は大変厳しい状況ですが、基幹産業である鷹栖町農業にこれからも全力で頑張りたいと思います。

寄稿していただける方はぜひご連絡ください！

